

「空中大和茶カフェ」

なら燈花会の期間、奈良県庁展望スペースに“空中大和茶カフェ”
が期間限定でオープンします！

奈良県の「大和茶」のブランディングをめざす取組の一環として、奈良県庁の屋上で燈花会期間中に、茶農家自身が心を込めて淹れるこだわりのお茶のカフェをオープンします。

先行して、7/25(土)に行われた「空中大和茶カフェ文化交流会」では、京阪神のカフェ、雑誌社等に参加して頂き、参加後、ブログで交流会の様子が続々と掲載され、これらの反響が近年、経営に苦しんでいる茶農家に対して元気と希望を与える結果となっています。



「空中大和茶カフェ」

空中カフェブログ <http://sencha.exblog.jp/>

空中大和茶カフェ実行委員会 <委員長:井ノ倉光博> 主催

茶 葉 : 井ノ倉光博 (井ノ倉茶園)
徳谷清明 (徳谷製茶)
中西稔 (興香園)
中村敏一 (中村製茶)
西浦博史 (茶港)
東久保信也 (東久保製茶)

菓子皿 十津川村森林組合

氷 奈良氷室氷

しつらえ: 石村由起子氏 (「くるみの木」主宰)

カフェ詳細

<http://sencha.exblog.jp/>

会 場 : 「空中大和茶カフェ」／奈良県庁展望スペース
奈良市登大路町 30 番地

日 時 : 2009 年 8 月 5 日～8 月 14 日

受付 午後 6 時 30 分から / 開場 午後 7 時～9 時 30 分

*入替え制

- ① pm19:00-19:40
- ② pm19:40-20:20
- ③ pm20:20-21:00
- ④ pm21:00-21:30

内 容 : 茶農家による煎茶の真髓を御体験いただけます。

料 金 : 千円

*チケットは当日販売のみです。

販売場所／ 屋上ギャラリー

当日 18 時 30 分から販売させて頂きますが、各時間帯とも定員 18 名です。

※ なお、NPO なら燈花会の会が燈花会を中止した場合は、空中大和茶カフェも中止となります。

ろうそくの明かりに囲まれた幻想的な雰囲気の中に、1300 年前に奈良に開かれた都の面影を感じていただきながら、茶農家が丹精こめて育てた茶葉を、茶農家自らが想いをこめて淹れる、まほろばの銘茶「大和茶」を味わっていただきます。

<参考>

「空中大和茶カフェ文化交流会」参加者ブログ～京阪神の緑茶カフェ

○一日（兵庫県） <http://blog.livedoor.jp/hitohi/archives/50862959.html>

井ノ倉茶園の「極上煎茶」を井ノ倉光博園主自らお茶を淹れてくださいました。

水出しと めるめの湯で二煎頂きました。ゆったりとした旨みのある煎茶でした。

生産農家のこだわりが伝わってくる茶会でした。日本茶カフェ一日でも大和茶をメニューに載せます。サンプルを

取り寄せて 吟味します。今しばらくお待ちください。（一部抜粋）

○茶家（兵庫県） http://chaie.at.webry.info/200907/article_6.html

大和茶は、やさしい甘み。生産されている茶園の方がいれてくださいました。こちらは、燈花会 8月5日

～14日（金） 19:00～21:30の期間一般にも開催されているようですので、ぜひお訪ねください。茶

家でも大和茶をお出しできるようになったら、ぜひお召し上がりください。（一部抜粋）

○ 椿堂茶補（京都） <http://blog.tsubakido.com/?eid=70427>

～生産農家の茶葉にかける想いが響く渾身の一滴～

水色の綺麗な、甘く美味しい素晴らしい煎茶でした・・・。

席では、私 ryuho が(若干のKYを失礼しつつも)お茶に関する質問やご提案をさせていただきました。（一

部抜粋）

○日本茶専門店『袋布向春園本店』（葉乃国）（大阪府）

<http://ameblo.jp/tea-tafutafu/entry-10307708072.html>

お茶の作り手の思いがピンピン伝わってきます。茶葉を大切に育て、大切に仕上げ、誇りを持って大和茶

を作っています。という思いが今回のお茶会で感じたことでした。

本店のカフェでも大和茶をさせて頂く日も近いかもしれないですね～。こういう作り手の想いを私たちはもっ

ともっとお客様にお伝えしていきますね！（一部抜粋）